

北区会 自由な趣味の会

第38回「書道とペン字の会」活動計画

2021年 10月 25日(月)

1. 参加者と場所と時間

時 間	場 所	参 加 予 定 者
9時00～12時00	研修室3号	講師藤澤淑子: 庶務土井、佐伯、鬼村、長谷川、道満、山崎、河合、平井、瀬町、前田、味村 永井、山田敬称略13名

はじめの会 (前回同様)

楷書は直立のごとく、行書は歩むのごとく、草書は走るのごとく。行書は読み易く書きやすいので最も実用的な書体。

2 藤澤講師一言

書は楷書に始まり、楷書に帰る。「楷書は始めから終わりまで、終生書通して大切書体です」基本: 一点一画を徹底する必要。行書は読み易く、しかも一般的に最も使い勝手良

3 藤澤講師 提案の書

* 35回手本: 土井庶務へメールで 頂く。

* 藤澤講師が作品 書の書き方説明と添削をして頂く。

是までの手本と今月本番の書。どうぞ日々の練習してください！練習こそ進歩の道。

第32回練習書 楷書「帰命庭充」&行書「其源故知」

第33回練習書 1 楷書「清和」&行書「清和」 楷書「仍藁街委」 行書「森々凡愚」

ペン字 2 卯月・入社・東風・春雨・花守・日永・余寒・山桜・残雪・摘草・水仙・白魚

3 ひらがな: あいうえおかきくけおさしすせそたちつととなにぬねのはひふへほまみ

第34回練習書 楷書「己 来 未 之」孔子廟碑・初唐三大家 虞世南(558～638)

楷書「淑氣」 行書「淑氣」

第35回練習書

意味 春の和やかな気配は時と共に消え、名残の香りも風と共に去っていく

楷書「有 也 靈 臺」孔子廟碑・初唐三大家 虞世南(558～638)

楷書「大聖」 行書「大聖」

意味 比類なき聡明賢智の人をいう。「礼記」「楽記」

ペン字: 様殿 先生 御中 拝啓 敬具 草々 お世話 御礼

お願い ご健勝 ご自愛 かしこ。

第36回練習書

楷書「蘭石」 行書「蘭石」

意味 石の性は堅、蘭の性は香、善性を受けて成長すれば大成する

行書「能無疑或」 「千萬碧玉枝」

ペン字: おお空よ 限りもなく 広々とした大空を悠久な時流れが一片の雲静かに流れている

第37回練習書

楷書「沈雅」 行書「沈雅」

(手本・各自に配信) 意味 沈着で度量が広い。

行書「者 哉 然 則」 「虚 侯 江 海」

ペン字: おお空よ 限りもなく 広々とした大空を悠久な時流れが一片の雲静かに流れている

第38回練習書

楷書「文静」 行書「文静」

(手本・各自に配信) 意味 華美と静寂を兼ね備えていること、教養があってもおごらないこと。

楷書「玄 波 燧 息」 孔子廟堂碑

行書「大 教 之 興」

ペン字:

第39回練習書

楷書「懷玉」 行書「懷玉」

(手本・各自に配信) 意味 聖人は粗末な衣服を着ていても宝玉のような美しい心を抱いている

楷書「攀 非 燧 息」 孔子廟堂碑

申し合わせ及び注意事項	
1)	欠席者は事前に幹事「土井」へ連絡する
2)	諸道具は自身で持参、その服装などの準備をお願いします
3)	一回500円の諸費を参加出席者をお願いします。

次回予定

第40回活動計

令和三年 11月 22日(月)

9時～12時

場所: しあわせの村内 予定